

- 01 目次
- 02 ごあいさつ
- 03 SBL レポート  
「定額減税 控除の実施と控除後の事務」
- 05 SBL レポート2  
「令和6年度予算による中小企業支援策」
- 06 雇用支援編
- 11 経営支援編
- 13 まあるい地球の歩き方  
「スペイン研修旅行記」
- 17 七転び八お記  
「独立奮闘記 ～消極営業～」
- 19 スタッフつれづれ日記 1  
「グリーンのある暮らし」
- 21 スタッフつれづれ日記 2  
「カワウソ探検隊！」
- 23 金融機関相談会のご案内
- 24 所窓から
- 25 編集後記

## ごあいさつ

今年も夏がやってまいりました。年を重ねるごとに真夏日が多くなっており、太陽の下で過ごすことが厳しくなっています。皆さまは、どのように夏をお過ごしでしょうか？

さて、今年3月下旬に、スペインへ研修旅行へ行ってまいりました。3月のマドリードは過ごしやすい気候でしたが、夏はかなりの猛暑となります。

ところでスペインには、「シエスタ(2時間程度の昼寝)」という習慣があります。夏の暑い真昼の時間にはどうしても、集中力を保つのがしんどくなります。職場でのランチタイムに、長めの昼休みを取って体を休めるのは理にかなっていません。

また、スペインでは7月から8月にかけて、2ヶ月ほど地中海沿岸のマラガ等に家族そろってバカンスで出かけるそうです。そのおかげで、マドリードは閑散としていて、事務所やお店も閉まっているそうです。国や国民、企業などが、人々がバカンスを楽しむことを後押ししています。

日本では、人々は働いて得たお金で短い余暇を家族と過ごす、どちらかというプライベートよりも仕事ありきで暮らしています。

一方でスペインでは、2ヶ月のバカンスのために人々は仕事を休むそうです。ルールや決まりに縛られず、人生を楽しむことを重視するスペイン流に、私たちも学ぶところがあると感じました。

今回のスペイン旅行での経験を、SBLでも実践していきたいと思えます。

2024年7月

税理士法人SBL  
代表社員

八木正宣

